



第115号



発行：西郷村企画開発課

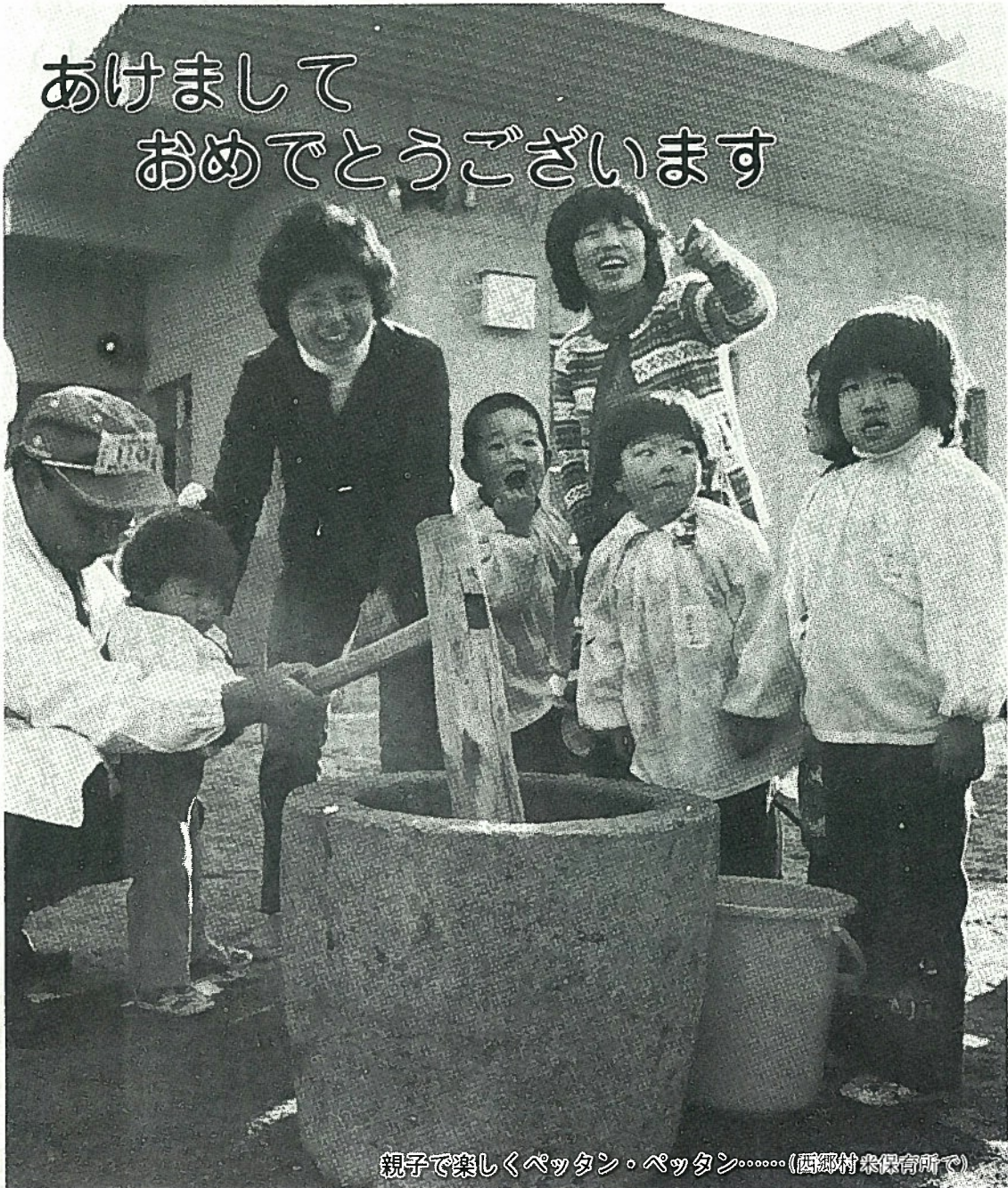
印刷所：ワタベ印刷所

西郷村の人口及世帯数

(52. 12. 1 現在)
世帯数 2,782(+4)
人口 12,134(+40)
男 6,028(+14)
女 6,106(+26)

昭和53年1月5日発行

あけまして
おめでとうございます



親子で楽しくペッタン・ペッタン……(西郷村米保育所で)

年頭のあいさつ

西郷村長

佐藤 帰一



ます。人は如何に生きることが最も望ましく、そして期待される生き方であるのか；みんな苦心をし、模索しながら、風によく草の如くに揺れ動いているわけです。

今年こそは不況を克服して明るい年にしたい。そして楽しくおおらかに生活したいと皆んな強く願っています。天の恵みを受け、農産物が豊かに実り、安く消費者に届けられて、喜ばれながら増えていく。私たちはそうした自然の流れを期待しますが、いろいろな難しい仕組みや、動かし方によってそれがうまく参りません。しかし、それは人間がやっていることであります。今年こそはそれが出来る様に一生懸命に努力しなければならぬと心に誓うものであります。更に村に住んでいる方は、どんな職業に就いている方々でも喜んで仕事に励み、所得が増して楽しく生きられる様にしなければならぬと思います。それがために私たち役場職員は一層努力して期待に答えなければなりませんと思います。村民の皆様から見て役場職員は一生懸命仕事に励んでいる、親切である、役

に立っている。議員の皆様も努力していると言われるようになること、それが村が更によくなることであり、村民の皆様にお応えすることであります。そのためには環境を更に整備しなければなりません。道路も、学校も、田圃も、畑も、川もきれいになっていかも、使い易いようにしなければなりません。そうすれば我が村に住んでもらえる人が益々増えて賑かになります。嬉しいことでもあります。そうなれば近くで働ける場所をもつと、「つくれ」と声がかかります。工場誘致、公共施設、ゴルフ場、観光開発、公営住宅の建設などいろいろやって、かなりの成果は挙がりましたが、将来を考えるとまだ足りません。特に学校卒業の若い人の働く場所を挙げなければならぬことを痛感しています。しかし、今ややっていることの中でも、もっと働き方を助け、所得を増す方法と手段はないものであろうかと考えてみる必要がある様であります。畜産、林産、養蚕、畑作、そして水田の再編、輪作、などに就いても充分なる考究の必要があります。特に米の生産調整が重要な今日は、そのことが急務の一つであります。

村に生気がみなぎり、楽しく仕事が進みますと自然に家庭が

なごやかになり、収入もふえ、ほしい物が買える様になります。当然、商業も活発になります。愉快なことであります。しかし何如に努力しても時勢に應じて行けない人たちがおります。すなわち「お年寄は大事に」「子供たちをしつかり育てる」を合言葉としたいものであります。そして身体の具合の悪い方々に、恵まれない境遇の方々には暖かい心で助け、手をさしのべて行かなければなりません。体も心も英気溢れている青壮年の皆様には働くと同時に、スポーツに教養に充分打ち込める場を早く提供しなければならぬと思つて

村議会議員

高木 次郎



村民の皆様、明けましておめでとうございます。皆様は希望に満ちた新しい年を迎えられた事と思ひます。「光陰矢の如し」と申しますが、五十二年も束の間過ぎ去つた様な気が致します。

五十二年を顧みますと、あま

おります。婦人はこうあるべきである。こうあらねばならないということは中央でも、地方でも真剣に討議されております。我が村でも、もつと地についた喜び、楽しみが行き渡らなければならぬと思ひます。考えれば考える程その任務は重く、その期待されるころは大きいものがあります。村民の皆様と共に健康に留意して、仲よく村の発展充実に精進して行きたいと思ひます。

昭和五十三年の年頭に当り、村民皆様のご多幸を心からお祈りしてご挨拶いたします。

りにも暗い面の出来事が多い年でありました。すなわち国際的には二〇〇海里問題によって、水産国と言われる我が国が海の資源に大きな制約を受け、沿岸漁民の生活が脅かされると言う問題。又、円高ドル安による国際通貨の不安に加えて、世界経済不況の根元は我が国の輸出産業にあるとして、各国から圧力が加えられています。これに関連する国内産業の不振によって職を失う人々がふえつつある事は、まさに暗い面と申さねばなりません。さらに世界の人々を恐怖と憎悪の中に巻き込んだ日航機の人質、ハイジャックを始め、

次々にこの種の事件を引起した国際テロリスト集団の非人間的行為などは最も暗い出来事であったと思います。

また別の面では、五十二年の頭初に棚倉町で国内で二番目といわれる女性の町長さんが誕生し、女性のために大いに気をはいた事などは明るい出来事と言えますでしょう。我が村では不況と言われる中にも西一中の近代校舎の完成を目前にし、更に、

学校給食センターの着工や主要村道の改良舗装と五十二年度事業が目下進行しつつあります。

さて新しい年を迎えまして村民各位の要望であり、村民が総参加出来る総合体育施設の実現と、米作を始めとする農産物の合理的生産手段として先ず、圃場整備事業の促進などを計らねばならないと思えます。さらに我が村のみが持つ高速道 I・C、東北新幹線駅など、これらの輸送施設に伴い、村外よりの資本の投資を導く対策と我が村特有の観光資源の合理的開発等に力を注ぐ必要があると思えます。

これらの実現のために村民各位の理解ある御協力の許に村議会は、その先頭に立って努力する覚悟でございます。

村民の皆さん、今年も決して楽な年ではないと思われませんが、

明るく住みよい郷土を造るため歩調を合せて前進しようではありませんか。

最後に村民各位のご健康とご多幸を祈り年頭のご挨拶と致します

村議会報告

第四回定例会より

十二月十六日から二十二日まで、第四回定例会が開かれ西郷村学校給食センター条例など十四件が上程され、いずれも原案どおり可決されました。

【議員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について】

【村長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について】

【教育長の給与及び旅費に関する条例の一部改正について】

これらの条例にかかわる特別職の報酬、給与につきましてはその時点に於ける社会情勢、民間あるいは、他の公共団体の状況、一般職の職員とのバランス等を考慮して定めるべきですが、このたび改定の必要を認めまして、西白河地方特別報酬等審議委員会に諮問いたしましたこと

ろ、答申を得ましたので、この答申どおり提案致しました。又改正条例は一般職が本年四月一日から適用されるべく提案致しましたが、特別職の方は現下の社会情勢に鑑みまして、十月一日適用ということで提案致しました。

【職員給与に関する条例の一部改正について】

人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に準じた職員の給料、手当の改定を致しました。

【西郷村学校給食センター条例の制定について】

これは、現在五十三年四月開設の予定で、給食センター建設工事が進めていますが、今回、法の定めるところにより、公の施設として、設置、管理運営につき、条例の制定を行ないました。

【西郷村福祉委員条例の制定について】

現在恵まれない人々の保護指導に当る機関として、厚生大臣の委嘱による、民生委員制度があり、これは村の福祉行政と密接な関係があり、何かとご協力を頂かねばならないにかかわらず、村の機関でないため、村で仕事をお願いしても、報酬や費用弁償を支払う「てだて」がないわけです。そこで今回、国の民生委員と同一人を村

の福祉委員として委嘱し、村の福祉行政に参加して頂き、かつこの報酬と費用弁償ができるようにすべく、条例の制定を計りました。

【特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について】

これは先の、給食センター条例によつて設置されます「学校給食センター運営委員会委員」と「福祉委員」が非常勤特別職に加わりますために改正を行ないました。

【西郷村公営住宅条例の一部改正について】

これは現在建設中の折原公営住宅十二戸が近く入居可能となりますので、これにともなう改正と、折原原団地の増設にともなう使用料の制定のための改正を致しました。

【西郷村道線認定について】

白河布引山演習場廠舎裏向から演習場へ行く村道に至る区間を今回村道として認定致しました。

【昭和五十二年西郷村一般会計補正予算】

今回、一億五千五百八十万一千円を追加致しまして、総額を十六億九千六百四十七千円となりました。

歳出の主なものは、今回の特別職及び一般職の給与改定による補正二千四百九十九万円。社会福祉費で、児童手当五百二十万円、保健衛生費で簡易水道特別会計への繰入金として一千五百四十万円。又、土木費の方で地域振興補助金として三千八百五十四万円が計上されましたが、これは融資農道の借入金償還に当てるものです。道路改良の方では村道高助一段の原線の改良のため四百七十万円。教育費では、西二中の排水路工事と雨もれ修理のため、二百九十九万円、西一中の環境整備のため八百三十一万円。又公債費の方で償還金利息を今回九百八十二万四千円を計上致しました。

【昭和五十二年西郷村国民健康保険特別会計補正予算】

歳出では、給与改定にともなう補正と高額療養費五百万円の補正がその主なものです。

【昭和五十二年西郷村簡易水道事業特別会計補正予算】

歳出では、給与改定にともなう補正の外、真船地区配水管布設替工事、台下の水源調査、増補工事のため、二千万円程を計上致しました。

【昭和五十二年西郷村有線放送電話事業特別会計補正予算】

これは給与改定にともなう補正がその主なものです。



でつづる この一年



1月24日、農民研修センターで、村内各般にわたる指導的立場にある方々のお集りを頂き、村内全般にわたるご意見を聞く。



1月13日、赤面山スキー場で、第4回村民スキー大会が開かれ、回転、大回転に熱戦が繰り広げられました。



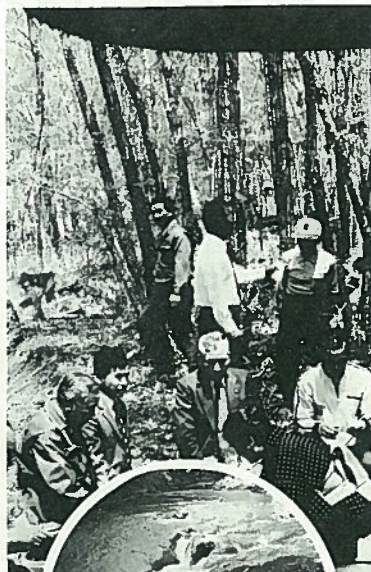
4月17日、村民待望の保育所がオープン。みぞれ模様の天気にもかかわらず、園児たちは両親につきそわれて、元気いっぱい式に臨みました。



7月1日国立那須甲子少年自然の家がオープン。写真は各関係機関の方々を招待しての体験入所式風景とモダンな食堂の一部。



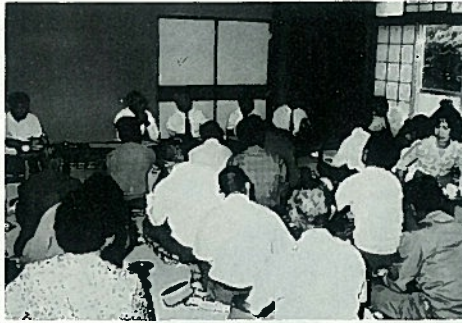
先生・在校生に見送られ学び舎を巣立って行く卒業生。



5月14日、快晴の下、県の自然環境保全地域にも指定されている西郷静地内で「西乃郷」連絡道路のオープン式が行なわれました。写真は途中、催された野だてと黒土川の溪流。



◀6月24日、村と保健委員会主催による「村民総ぐるみ一斉清掃が行われ道路側溝清掃、路肩草刈りと労働奉仕に汗を流しました。青年会も廃品回収に協力



◀8月4日から8月9日までの5日間、にわたり、行政方別座談会が開催され、地域に密着した意見の交換が行われました。



▲11月1日から3日間にわたり、村あげての第1回西郷村総合文化祭が開催され、大盛況のうちに閉幕しました。

▼文化祭行事の一環として、由井ヶ原の後藤源内さん外7人の方々が第1回西郷村総合文化祭労働者として受賞される。



◀8月15日、華やかな中にも厳粛な成人式が行なわれ、15名がおりとなの仲間入りをしました。



▲今年も村のスポーツ界は盛んなものがあり、駅伝、野球にと大ハリキリ。



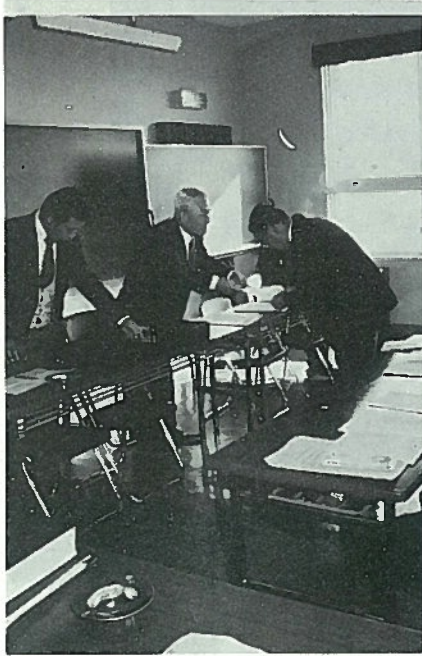
▲7月17日第1回西郷村消防ポンプ操法競技大会開かれる。ポンプ操法に熟戦を繰り広げる選手とポンプ車の部で優勝し、トロフィーを受ける第5分団(真船)チーム

総合開発審議会開催される

—鈴木忠雄氏ら十七人に委嘱—

去る十二月十三日、西郷村総合開発審議会が開催されました。村はこの審議会に、村の総合開発、あるいは個々の専門的開発等すべて、この委員会に付託し、答申を得て実行することになっていきます。すでに西郷村総合開発の縮小版が皆さんのお手に配布されていますのでご承知でしょうが、この計画書は一年半にわたる審議会の熱心な審議により完成いたしました。

今回、この当時の委員全員が任期満了となりましたので、柏野の鈴木忠雄氏ら十七人が委嘱され、当日委嘱状が交付されました。また、会長には議会の副議長でもある佐川寅一氏が就任



で行きたいと考えていますので、今日はまたたんのないご意見聞きたいとの話がありました。

白河地方広域都市整備構想については、宇都宮市、郡山市が百万都市構想を持っているので、このまま漫然と日を暮らしては二大都市の間にある黒磯、白河、矢吹、須賀川は吸収埋没する恐れがあるといわれています。そこで白河市、西郷村、表郷村、泉崎村及び大信村の今後の進むべき方向を示した白河地方広域都市整備構想策定調査報告書について活発な意見の交換が行なわれました。又、都市計画区域の概要については、時間の関係もあつて概要を説明するのにとどまりました。その他、米の水田利用再編対策についても話合われました。

西郷村総合開発審議会委員名簿

- ◎ 学識経験を有する者
 - 鈴木 忠雄 小針 成子
 - 山県 重信 萩原 純一
 - 菊池 儀一 宮城 弥
- ◎ 村議会(議長、副議長、各委員長)
 - 高木 次郎 佐川 寅一
 - 室井 清男 相川 銀治
 - 鈴木 三郎 佐藤 一己
- ◎ 村内各種団体、機関の代表
 - 鈴木 正男 今井 富夫
 - 内藤 進 内藤 運信
 - 菊地 幸 (敬称略)

お知らせ

★水道課よりのお知らせ

水道利用のみなさまにお知らせいたします。

冬を迎えますと蛇口や給水管の凍結の予防は立上り管にフェルトか乾いた布を厚めに巻き、その上をビニールテープで巻きつければ大丈夫です。

◆特に注意をする所は

- ① 屋外の北向きで風当りの強い所。
- ② むき出しになっているパイプなどを。

もし破裂をした場合の応急手当としては、

- ① まず不栓をしめる。
- ② 破裂したところにテープや布を巻きつける。

応急手当をしたならすぐに水道課にご連絡ください。

なお水道メーターボックスの中に乾いた布などを入れておきますと凍結防止になります。ご協力下さい。

▼貸付金制度のご案内▲

現在、村では社会福祉協議会を通して皆さんに小額の資金を気軽に利用して頂く制度として「助け合い金庫」貸付金制度を実施しております。

この貸付制度は村内に居住する方ならどなたでも利用でき、貸付額は最高五万円まで、利子は無利子となっております。

貸付制度の利用についての詳しい内容については役住民課又は地区の民生(児童)委員におたずね下さい。

尚、貸付金の種別は次のとおりです。

資金の種別	貸付限度額	貸付期間
生活資金	五〇,〇〇〇	二年以内
医療資金	〃	〃
教育資金	〃	〃
住宅資金	〃	〃
就業資金	〃	〃

昭和52年度

村民スキー教室開設!

- 教室名 村民スキー教室
- 主催 西郷村教育委員会
- 後援 西郷村体育協会
- 対象 村内在住でこれからスキーをはじめようとする方、又は初歩の方
- 参加メ切人数 30~40名
- 期日及内容
 - 1月28日(土)午後1時30分相談会。これからスキーをはじめたい人にスキー用具・準備するもの等について
 - 1月29日(日)10時 実技の指導
 - 2月5日(日)10時 実技の指導
- 場所 国設赤面山スキー場

年末年始の

交通事故防止村民運動実施中

12月15日(木)～1月14日(土)まで

スロウガン

「絶対しない・させない

酒のみ運転」

●飲酒運転「三ない運動」の徹底

底

- ・酒を飲んだら 運転しない
- ・運転するなら 飲まない
- ・飲ませない
- ・飲んだものには 運転させない

●のんで乗る あなたは天国

家族は地獄

「これくらいの酒ならだいたいようぶ」私の心の隅に、そんな意識が働いていました。それから十数分後、私の自信は無惨にも吹きとばされました。私は自からの手で、家族を地獄へ突き落としてしまったのです。

●酒のめば 愛車が凶器に 早

がわり

- ・眼の働きが正常でなくなる
- ・反射能力が不安定になる
- ・気持ちが大たんになって暴走運転をするようになる

●酒のみ運転……こんな気持

が事故のもと!!

・少しのんで休んで行けば大丈夫……



・酔ってないと思っただから……

・酔いをさましたから……

・酔っても運転に自信があるから

・人通りも少なくなつたから

・取締りもしてないから……

●こんな末路が待っているのに

○懲役

刑事上の責任 ○禁固

○罰金

行政上の責任 ○取消し ○停止

民事上の責任 ○損害賠償

●ゆっくり走ろう 福島県

●赤信号 老人 子供 白い杖

●話合う 家族で 事故のない

世界

国民年金

「無年金者にならないために」

国民年金から老令年金を受けるには、最低で二十五年の保険料を納めなければなりません。その保険料を納められるのは五十才までですから、そこから、遡って二十五年という、どんなに急いでいた人でも満三十五才からは保険料を継続して完納しつづけなければならぬわけですから、本来は二十才から加入して保険料を納めることに法律で

定められているのですが、万一三十五才をすぎても加入せず納付しない人は、後になって、いくら加入したい、年金をほしいと悔んでも、後の祭り、生涯を通じて加入も納付もできない建前になっていきます。大きな社会連帯という環からはみ出さないように、目先の損得を離れて、

『御芳志』

村社会福祉協議会に対して一月五日現在、次のとおり御芳志が寄せられておりますので御知らせします。

- 田辺 春吉 五〇、〇〇〇円
- 和知 久男 五〇、〇〇〇円
- 菊地 源一 五〇、〇〇〇円
- 小針 茂二 五〇、〇〇〇円
- 杉原 筆雄 一〇、〇〇〇円
- 鈴木 友子 一六、二二二円
- 宮川長太郎 三、八〇〇円

お米の文化論

▼私たち日本人とお米との出会いは、いまからざっと二千年以上も前のことでした。弥生時代の土器の中から発見されるモミや玄米が、その

事実をはっきり証明しています。私たちの祖先は、こうした米などの穀類のほか、魚や野菜といった食生活で二千年という長い時間を生きてきたのです。▼そのもうひとつの証拠をお目にかきましょう。それは欧米人に比べ日本人の腸は約二分、さらに洗たくを二十分、大

二千年目の真理

の祖先はお米に固執したのかーその答えは、おいしいこととカロリーです。お茶わん一杯のご飯(約百グラム)を主婦の家事労働に換算しますと、朝起きて

「日本人のバイタルティは米食にある」と喝破したアメリカ人記者がいました。二千年目の真理をいっただことばかも知れません。



民生委員改選される

昭和52年11月末日をもって任期満了にともない村の民生委員推せん会により後任民生委員に、米の小針ナカさん外21の方々が、12月1日付をもって西郷村担当の民生委員（児童委員も兼務）に決定されましたので、お知らせします。

西郷村民生委員名簿

担当区名	氏名	住所	電話
米	小針 ナカ	米字米村81の1	(有)2413
巖瀬・柏野	尾股 定郎	長坂字赤洲28	5-1626
下 羽 森	内藤 運信	羽太字狸屋敷164	(有)2207
上 羽 太	和知喜代作	羽太字新宿45-1	5-1431
貴 名 孝	白岩 利子	羽太字虫笠17	(有)2044
鶴 生	菊池 敏一	鶴生字上道84	5-0220
追 原	佐藤 兵治	鶴生字追原山1	(有)2838
熊 倉	菅野 セイ	熊倉字火打山139	(有)2489
上 折 口	円谷 千賀	熊倉字折口原36	(有)2971
下 折 口 原	椎名 正治	真船字離山8	5-2824
山 下	近藤 義次	小田倉字蛇口11	(有)3142
上 新 田	小林 源七	小田倉字豊城56	5-2035
下 新 田	小林 優	小田倉字下前田2-1	2-8644
原中牧場	橋本 平蔵	小田倉字原中2	(有)3727
大上 清野	伊藤 キミ	小田倉字小田倉原2-53	(有)3711
大 平	山崎 森司	小田倉字大平120	(有)3795
黒 川	渡辺 勝夫	小田倉字大清水3	(有)3751
一 の 又	益子 正美	小田倉字上々野原1	(有)3346
芝 原	大桃 博治	真船字芝原83	(有)2722
川谷・甲子	松田 暁	真船字小宣55	(有)2621
黒 伯 桑 沢	井上平太郎	小田倉字伯母沢8	
真 船	真船 甚一	真船字堂万50	(有)2905

川柳俳句

隙間縫い生き抜く商魂ド
ルを喰い 文字
商魂に惚れ遠方より客が
来る 由利子
不景気の壁に商魂腕まく
酒 泉
商魂の立ち入る隙もない
重丸
不況 重丸
商魂を継いでここまで来

たのれん 京子
誠意ただ一筋老舗の心意 六郎
気 大臣の言葉どおりに出ぬ ユキ子
景気 床の間に置けば駄品も値
をきかれ 秀石
水を撒くホースに春の詩
を聞き 栄子

繫牧の牛は総立秋時雨 八郎
冬立ちて鍵除かるや夜番
小屋 正七
ころくと小縁に木の葉
嵐かな 東仙
鶏の一声きりや冬の雲
小さき手を大きくかざす
焚火かな 一貫子
山一つ明暗に染め冬の雲
冬の雲背負ひて山は枯れ
にけり 公一

国民健康保険が11月中に 支払った医療費等の状況

区分	件数	支払額	支払額の対前月増減		
			円	円	
医療費	入院	98	8,985,151	△ 3,906,794	11月中に納 入された国 保税
	入院外	2,357	12,787,984	2,645,182	
	歯科	317	1,350,034	△ 66,430	
	計	2,772	23,123,169	△ 1,328,042	
高額療養費	39	1,844,957	△ 585,114		
助産費	8	480,000	340,000		
育児手当金	0	0	△ 10,000		
葬祭費	6	55,000	10,000		
合計計	2,825	25,503,126	1,573,156	円 9,244,290	

村のおめでた

かなしみ

おめでた (11月分届出より)

氏名 保護者 部落

白岩 恭子(春雄) 虫 笠
鈴木 沙織(昭夫) 下羽 太
木村 誠(政彦) 下新田
林 和典(伸次郎) 川谷村住
長谷川寿之(勇之進) 上折口原
鈴木 惠美(孝一) 山 下
木村 美和(良雄) 追 原
菊地 竜次(末吉) 真 船
鈴木 和美(勝利) 狼山合村住

かなしみ

鈴木 聡子(宏侍) 川
宮本 優一(幸男) 熊
斎藤 充香(啓慈) 川
渡辺 伸幸(幸雄) 追
高松 雄二(邦雄) 原 中

氏名 年齢 部落

鈴木 乙女 77歳 さつき
小林 乙女 77歳 さつき
鈴木 仁太郎 69歳 山
黒羽 四郎 74歳 原
森 四郎 82歳 追
菊地 喜久 75歳 鶴
渡邊ますみ 75歳 追
荒井 キク 82歳 追
原 中

(※村住川村営住宅)

文化戡伐だより

西郷村の産馬 ⑥

白河の馬産が近世初頭から脚光をあげたことはふれたが、次表で見られる通り、天保に入り馬数も生産数も一時衰退している。これはどのような理由からであろうか。

天明の凶作後、荒廢した市の救済策として寛政八年より桜町鍛冶町に春市も開き、地方、遠方よりも人が集まり大いに繁昌したと記録にはあるが、天保の凶作時にはどういうわけで産馬の衰退がおきたのだろうか。凶作ということも原因となつてゐるのだから、農用馬の需要の低下なども考えられる要因である。

この生産低下も安政になると再び上昇し、以前になつた程の増加を見せる。これは幕末に軍馬の需要が増えたことを意味しているのではないかと思われる。

●真船村

年 度	総馬数	二才駒	当才駒
文化 七年	七一	四	一〇
文化一〇年	七五	六	五
文化一二年	七六	七	二

年 度	総馬数	二才駒	当才駒
文化一四年	七〇	四	六
文政 七年	八九	一	一
天保一〇年	五八	七	二
天保一二年	六一	二	二
天保一四年	六二	七	二
弘化 二年	六〇	〇	〇
安政 六年	一三八	二	七
万延 二年	二〇〇	一	一
文久 二年	二〇〇	一	一
文久 四年	二〇一	〇	〇
元治 二年	二〇一	〇	〇
慶応 三年	一四五	一八	二一

●折口新田村

年 度	総馬数	二才駒	当才駒
文化一二年	三九	三	三
文化一三年	四〇	三	三
文化一四年	三九	二	三

●上羽太村

年 度	総馬数	二才駒	当才駒
文政 六年	一八九	九	二一
天保 四年	一八七	二七	二五
天保 六年	一八五	二四	二〇
天保一〇年	一六五	一四	一九
天保一三年	一六〇	一〇	二二
元治 二年	二四五	二三	二八

※おわび 戊辰戦争は今回休ませていただきました。

瀬知房の伝説

(鈴木勝吉「郷土の伝説」より)
これは白河市大村の伝説である。

(1) 瀬知房

阿武隈川は大熊川あるいは逢隈川とも呼ばれ、甲子山中の大熊滝よりその源を發し、大小様々な山谷より細流を集めてゐる。その源である滝の形が熊に似てゐるところからその名が起るという。

その清涼な流れと豊富な水量は多くの涸や瀬を生み、南に氾濫し、あるいは北に流れを変えてきました。

この数多い涸の中でもつとも有名なもののひとつが瀬知房涸です。急流に削り取られた絶壁の下に碧いよどみ、崖沿いにはゆつくりと大きな渦が巻いております。

天正四年五月白川勢との戦いに敗れた佐竹の軍勢は逃げ場を失い、この涸に追い詰められ折り重なるように飛び込み水死したと伝えられております。

(2) 瀬知房

この涸の近くに森尾左門という夫婦が住んでおりました。仲も睦まじく、涸からは豊かに魚もとれ、何の不自由もなく暮しておりましたが、子宝に恵まれず淋しい日々を送つておりました。

元より信心深い人たちでしたので神仏の加護に依つて子宝を授けて頂きたいと願をかけたところ、日夜祈りを続けていたところ程なく妻はみごもり、月満ちて男の子が生まれました。

夫婦はたいへん喜び、瀬知房と名付け、行く末を楽しみに愛しみ育てました。

だが、いつまでたつても歩くことができませんでした。加持祈とうはもちろんのこと、できうる限りの手を尽しましたが、何の験もなく時はいたずらに過ぎてゆくばかりでした。

瀬知房が八才になつたある日のことでした。夫婦は無邪気に眠る我が子の顔をのぞきながら、「どうしてこのようにな具な子が生まれたのだろうか。」「前世に犯した罪の報いがこの子を不具にしたのだろうか。」「無理なお願いをしたために神様のおとがめを受けたのだろうか。……」などと悲嘆にくれていたところ、瀬知房はムツクリと起き上がり、「何もそのように悲しむことはありません。私の家に伝わる宝物を見せたくれましたら、すぐにも歩いてみせましょう。」とさもほこらしげに言いました。

夫婦は「そんな馬鹿げたことがあるものか。」と一旦は笑い飛ばしましたが、「溺れる者は藁をもつかむ」のたとえ通り、「この子がこれほど言うのだから、何か御利益があるかもしれない。」とはじめに錢五貫匁を見せましたところが一べつしたつきり一向に反応がありません。そこで夫婦はあるだけの宝物を揃えて見せました。

すると瀬知房はたいそう喜んで「この宝物を背負わせてくれたなら、たちどころに立つて歩いて見せましょう。」と息をはずませながら頼むのでした。

夫婦が恐る恐る背負わせると瀬知房は軽々と立ち上り、サツと表へ飛び出したかと思うと、一気に涸へと身を踊らせザブンと飛び込んでしまいました。

夫婦が我を忘れて涸に駆け寄つた時、涸の中が急にざわめき出し、はるか涸の底から恐い声が聞えてきました。「八年にわたる長い間待ちに待つた財宝を、今こそ取り戻すことができました。」と数十年の亡霊の笑う声が聞えてきました。

(3) 行脚への旅立

この声を聞いた夫婦はさるところがあり、「これはいたずらに自分たちの不幸ばかりを嘆いてばかりではいられない。宿世の因縁が我が子にかかり酬いを受けたのだろうか。」と夫婦はその場で髪を落し、罪障消滅のために、諸国行脚へ何処かへと去つていったそうです。

税務署だより

還付を受けるための申告はお早めに!

昭和五十二年分所得税の確定申告は、二月十六日から三月十五日までです。

しかし、還付を受けるための確定申告は、一月から受付けていますから、源泉徴収された税金や予定納税をした税金が納め過ぎになっている人は、早く申告すれば税金の還付も早く受けられます。

確定申告すれば税金が戻る人

①サラリーマンで、雑損控除、医療控除、住宅取得控除(初年度)などを受けることのできる人

②年の途中で退職し、その後就

十二月十七日(土)農民研修センターで、一足早いクリスマスダンスパーティーが連合青年会主催により盛大に行なわれました。参加人数は約百三〇名でした。すべてが手作りのパ

ーティで、当日は昼から各青年会よりの女子会員の応援を得てサンドイッチ作り。五時より、男子会員による会場準

職しなかつたため年末調整を受けなかつた人

③特定の寄付金を支出して、寄付金控除が受けられる人

④原稿料や利子、配当などの収入があつて、それらを含めた全体の所得があまり多くない人

⑤予定納税をしていたが、休業や廃業などのため所得が前年より大幅に減つた人などです。

確定申告書に添付しなければならぬ書類や書き方などから分からないことがありましたら、最寄りの税務署か税務相談室へお気軽にお尋ねください。

マイホーム

建設資金の融資

住宅金融公庫では、マイホームをつくられる皆様へ、長期で低利の建設資金を融資して

います。

只今、抽選なしで融資する個人住宅建設資金(6・5パーセント口)を募集中(52・10・17)

53・1・31)ですが、その主な融資条件を紹介いたしますのでご利用下さい。

一、申し込みのできる方
自分が住むための住宅を新築される方で、土地の準備ができて

いる方

二、融資を受けられる住宅
住宅部分が120平方メートルをこえ150平方メートルまでの住宅(60才以上の老人、心身障害者、6人以上の多数家族が同居するために120平方メートルをこえ、150平方メートル以内の住宅を建設される方は、融資対象になつておりませんので、53

年1月に募集予定の金利5・5

貸口のマイホーム建設資金をご利用下さい。

の生演奏で、音楽を楽しむとともに、ブルース、ワルツ、ジルバ、ルンバと多彩なダンスを享受できました。

最後にはクリスマス

プレゼント副引、ゲーム、歌、キャンドルサ

ービスと盛りだくさんの催しを持ち、会長の挨拶、また来年も今年

のクリスマスパーティーは幕をじました。

活動する青年会

総合司会、現副会長安達富治君が歌、フレンドシップサークル会長鈴木文夫君がゲームと分担し、梨本尚山君とそのグループ

三、融資の限度額

住宅を建設される地域、住宅の構造、面積によつて融資額が異なります。

一、県庁所在の市
泉市・八戸市
最高350万円

その他の地域
最高320万円

四、返済期間

木造・不燃構造……18年以内
簡易耐火構造……25年以内
耐火構造……35年以内

五、利率……年6.5%

六、返済額……木造の場合、百万円につき、毎日元金と利息の合計で七千八百六十五円

※お問い合わせ……最寄りの住宅金融公庫業務取扱金融機関または、住宅金融公庫仙台支所
☎0222-27-9311

働きながら高校を

生徒募集のお知らせ

中卒で就職する人や、都合で高校に進学しないで働いている人たちのために設けられた夜間の高校が本校です。校舎は白河高校と共用しています。午後五時半から九時まで一日四校時限で、全日制と同じ教育課程で勉強します。卒業まで四年かかりますが、苦難をのりこえてす

に約千名の人たちが本校を卒業し、それぞれ社会の中堅として活躍しています。現在二十八才から十五才まで百七十名の仲間が勉強しています。働きながら高卒の資格をとりたい人や、これからでも遅くない、勉強しようと思す人たちが、進んで本校に入学されるようお知らせします。

※募集期間は53年2月6日から2月10日正午までとなりましたが、入学後の特典などくわしいことは
〒961白河市南登町54
福島県立白河第二高等学校
☎白河〇二四八三三三一九
まで問合せ下さい。

保険料証書の確認

確認をもう一度!

郵便局では昭和24年5月以前ご加入になつた簡易保険に対しては保険金に特別一時金を加えて支払っております。もう一度、お手元の保険証書をお確かめのお早目にご請求ください。

